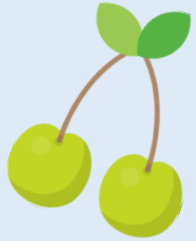
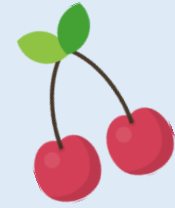
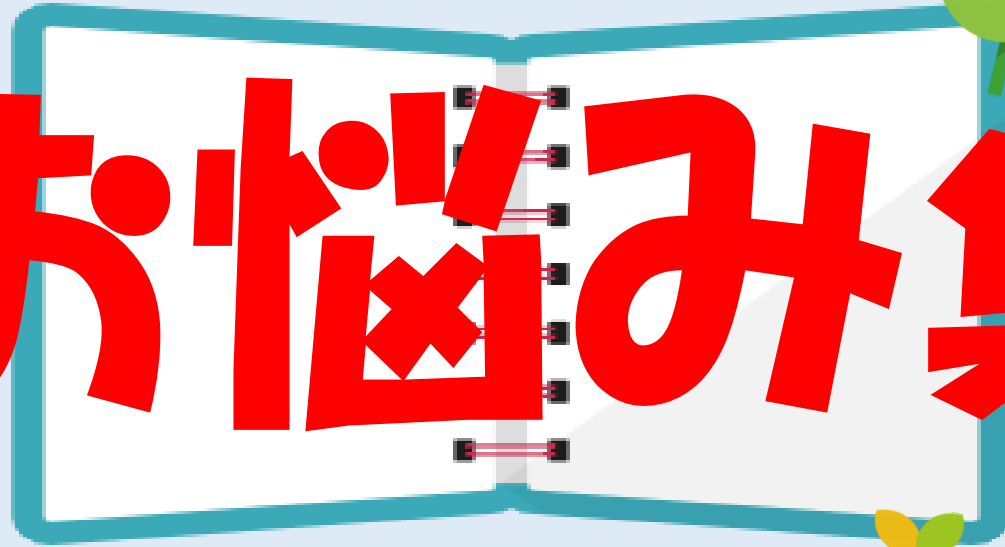


よくある



お悩み集





英単語覚えられない 覚えられている気がしません…



まず、英単語帳を毎日見ているでしょうか？

人は忘れる生き物である。という前提で暗記臨みましょう！

なので、同じ単語を一日何回も見るという事を心掛けてください。
(最低3回・朝/昼休み/夜/寝る前などコツコツと…)

暗記に関しては接触頻度を上げていく事が一番の近道です。

あとは、音読する事も非常に効果的です。

1日に覚える単語数は多くなくていいので、

①毎日②何回も③声に出して暗記するという事を
心掛けてみてください。



うまく計画がたてられません…



苦手な科目や志望校の配点が高い科目は優先順位を上にして勉強時間を多くとりましょう。

基礎事項に関してははっきり暗記の時間を取って、単語や公式を覚える時間に当てましょう。

計画倒れしてしまう人は、計画と計画の間に猶予の30分の時間を取ることや、計画通りにいかない事を想定した計画になるようにしてください。

受験までに〇まで→次の模試までに〇まで→この1カ月で〇まで→この1週間で〇まで→今日1日で〇まで…というように大きな計画～細かな計画を立てるようにしておくといいと思います。



**やる事が多すぎて何から
手を付けたらいいのか分かりません…**



マナビスの受講を活用しましょう！

最初の単元から、もしくは不安が残っている単元に戻ってみて、基礎から少し応用レベルまでを取りこぼしなく消化しましょう。

また、学校推奨の問題集などが残っている場合はそれを終わらせるなど、3年生の夏前に関しては基礎～少し応用までを取りこぼしなく消化できるようにしましょう。

あとは、担当のアドバイザーなどに「何が自分にとって最優先事項なのか」を確認してください。いつでも相談にのりますよ。



手当たり次第に勉強している 感が強くて伸びている気がしません…



「自分ができたこと」をノートに書き出す。比べる対象を周囲の人ではなく、1カ月前の自分に設定するとできるようになったことが見えてきます。

成功した人の多くは、伸びてる伸びてない関係なく、自分を信じ続けるという事をしていました。伸びているかな、と不安になる手が止まってしまうことは最も避けるべきことです。

自分の未習範囲や苦手範囲を書きだして可視化すると何が足りていないのかがよくわかるので、手当たり次第…は無くなるかも！

高3夏前のこの時期は「勉強の体力をつける」という意味でがむしゃらに勉強してみるという事も大切ですので手あたり次第といった形でも多くの価値はあります。



**国公立志望ですが、共通テストのみで
使う科目はいつ頃始めればよいですか…**



共通テストのみ科目は夏休みのまとまった時間が取れる時期に触れていく形でいいと思います。

ただ、数学や現代文などに関しては「伸びにくい」科目なので夏前から週1~触れていく方がいいです。

本気を出したのは10月~11月頃で、それまでに二次試験で使う科目を完成させておく必要があります。

理系に関しては、数Ⅲも共通テスト明けに思い出す作業で苦勞するので共通テスト前でも触れておいたほうがいいと思います。



受講をたくさんしていると 復習が回らなくて困ってます…



時間面を考えると受講したものの全てを100%復習することは難しいので復習の優先順位を考えます。

英・古文法や歴史、公式など単純暗記事項は最優先で何度も繰り返し返します。しかし現代文や英文読解などは予習をメインに授業を確認のつもりで臨めるとポイントだけ復習すると効率も上がると思います。

復習DAYを1カ月に1日作り、その日はテキストの問題や参考書を解いてみる。頭に入っているかどうかは模試を有効活用し、できていない所を発見したら再受講や復習に専念する日をまた作る
といった自分のサイクルを確立させましょう。



英語の勉強の仕方が分かりません…



単語とイディオムはいち早く身につけましょう。これができていなければお話になりません。毎日の努力は欠かさずに。

文法…單元ごとにまとまっている文法書とランダムテストを交互に行うことで、なんとなく…での解答が無くなります。

読解…全ての文章を理解しようとしなない。このパラグラフでは何が言いたいのかをざっくり総括しながら読み進めていく。

最も大切なことは、日本語に訳さない。英語→日本語で理解しようとすると無駄な労力がかかり読解に時間がかかるので英語→英語で理解する事を毎回意識しましょう。

後は、毎日音読！読み上げるのと同時に意味や文構造を把握するという事を意識しましょう。音読はリスニング力も上がります！



部活が終わった後なかなか集中できません…



席に座った瞬間からどっと疲れが出てだんだんと映像を見ているうちに眠くなります。これは皆そうですよね。

部活終わりに限って言えば眠くなくても先に仮眠をとってスッキリやるとウトウト受講するより早く終わるし頭にも入ります。部活生は受講以外の時間があまり取れないので1回の受講で全て頭入れるつもりでやると集中もできます。

15~20分の仮眠はパフォーマンスをあげるために推奨されている事でもありますし、どうしても集中できなければ少し散歩をする、ブドウ糖補給する（ラムネおすすめ！）などをしてみてください。

受験の失敗の仕方～消去法で～

- やってる風（ただ受講すれば良いと思っている人。）
→ただ机に向かうのではなく、身につける。復習しよう。習得度テスト。ランダムテスト。
出来なかった問題ではなく、**なんとなく正解だった問題**に手をつけること。
- ○×さん
→点数は正直どうでも良いです。**自分の解答の根拠と解答・解説の解答の根拠**が合っているかの確認。
- 時間を計らない人
→時間を計ることで**集中力が上がる**ことが分かっています。時間内に終わらなかった所はペンを変えましょう。
- 家でやってますって言う人・そもそも来てない人
→家でやります、はほとんど信じていません。環境を変えましょう。
- 無知の知がない人
→自分が自覚している受験の範囲と**大学受験に必要な範囲**が一致していますか？
- 誘惑に弱い人/寝過ぎな人
→**自制心**と受験結果は比例することが分かっています。集中力が切れたら仮眠！
- 学習習慣が身につけていない人（予定講数が終わらない人）
→**難関大合格者は学習習慣云々というレベルの悩みを持たない**。受講は受験の最短ルート。
- 部活などを言い訳にして来ない人。
→部活などを頑張っているから合格最低点を下げます、とはなりません。
部活・生徒会・文化祭・体調不良・友達と遊ぶ、いずれも**本質的に勉強していない点**では同じという自覚が必要です。周りと同じことではなく、**差別化**をしましょう。
- 受講だけやったら帰る人。
→受験勉強に終わりはありません。「今日やることが終わったから帰ります。」は死語です。
- 自分の力だけですべてをやろうとする人。
→難関大受験者には浪人生が多いです。
受験には受験日という締切があります。期限までに**全科目を仕上げる**のは難しいです。

